

町会報

えひめ

2011
8
Vol.29

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



鬼北町のきじ肉は
「熟成」「急速冷凍」「長期保存」が
美味しさの秘密！



Contents

四国四県町村会事務局長会議	2
英会話研修会	2
愛媛県市町総合事務組合だより	3
全国過疎問題シンポジウム2011inえひめのお知らせ	4~5
第165回四国地区町村議会議長会会長会	6
町からのお知らせ	7
一筆	8
8月の行事	8

鬼北町では、きじを平成4年度から飼育して、地域振興の柱となる特産品として加工販売を行っています。

きじは、さばいた後2日間「熟成」させて旨み成分を高め、その成分を「液体急速凍結」で閉じ込めるといった製法なので、いつでも旬の味覚を味わえます。また、良い凍結と良い保存状態であるため「長期保存」が可能。

愛媛県のブランド製品の認定も受けています。ぜひ、ご賞味ください。

四国四県町村長・議長大会に向けて

四国四県町村会事務局長会議

8/25 高松市で開催

四国四県町村会事務局長会議が、8月25日高松市の「香川県自治会館」で開催され、例年の四国四県町村長大会にかえて開催される「四国四県町村長・議長大会」の開催要綱を別掲のとおり決定した。

首長と議会は二元代表制の仕組みにあることから、これまで町村会と議長会の要望事項には若干の差異があった。しかし、それぞれの目的は町村行政の進展と住民福祉の向上であり、例えば町村財政の充実強化や地

方分権の進展、さらに道路網の整備促進など、ほとんどが共通している。こうしたことから、四国57の町村長と議長が一堂に会して、立場を超えて共闘しよう。そして、四国の町村の見どころ・味どころや自然など、その魅力や情報を内外に広く発信・アピールしようとする狙いのもとに、初めて開催されることになったもの。

なお、大会は10月12日(水)午後1時30分から香川県自治会館で、別記の大会要綱のとおり開催される。

四国四県町村長・議長大会開催要綱

- 1 名称 四国四県町村長・議長大会
- 2 目的 四国の57の町村長・議長が一堂に会し、長と議会の立場を超えて「元氣溢れる地域をつくる。」との強い信念のもと、町村の抱える重要課題について研修・意見交換・審議し、その実現のため総力を結集して行動し、多様な個性豊かな町村自治の振興と住民福祉の向上を期する。併せて四国の町村の魅力について情報発信を行う。
- 3 主催 四国四県町村会
四国四県町村議会議長会
- 4 開催日時 平成23年10月12日(水)
 - (1) 講演 13時20分～14時20分
「地域再生と基礎自治体の役割」
京都大学教授 岡田 知弘氏
 - (2) 大会(会議) 14時30分～15時50分
 - (3) 講演 16時00分～17時10分
「四国を襲う巨大南海地震に備えて
(東日本大震災を受けて)」
高知大学教授 岡村 真氏
- 5 開催場所 香川県自治会館7階大会議室
住所 高松市福岡町二丁目3番2号
電話 087-851-2251
(意見交換会はマリンプレスさぬき)
- 6 出席者 四国四県町村長及び町村議会議長 全員
- 7 審議事項 ・提案議題 ・決議
- 8 大会次第 (1) 開会のことば (2) 国歌斉唱 (3) あいさつ
(4) 宣言
(5) 来賓祝辞(香川県知事、香川県議会議長、全国町村会長、全国町村議会議長会長、四国経済連合会長)
(6) 祝電披露 (7) 議長選出
(8) 議事・提案議題審議 (9) 決議
(10) 実行運動方法協議 (11) 閉会のことば

国際化に向けて

英会話研修会を開催

(財)愛媛県市町振興協会

(財)愛媛県市町振興協会(理事長：白石勝也松前町長)は、8月1日・2日の両日、えひめ共済会館において、今日の国際化の流れに対応し、市町職員が日常必要とする基礎的で実践的な英会話を勉強するため、「平成23年度市町職員英会話研修会」を開催し外国人講師等により27名が受講した。

その、内容は次のとおり。

日時	コース	初級コース		中級コース
		A	B	
Day 1 8月1日(月)	10:10 ～12:00	自己紹介/挨拶/国籍 質問の仕方/職業	自己紹介/挨拶/国籍 質問の仕方/職業	自己紹介/挨拶/国籍 質問の仕方/職業
	13:00 ～15:00	書類の記入 健康	日本の生活 町案内	書類の記入 英語の敬語/健康
	15:00 ～16:00	電話の会話	道案内	道案内
Day 2 8月2日(火)	10:00 ～12:00	日本の生活 町案内	書類の記入 健康	日本の生活 町案内
	13:00 ～14:00	道案内	電話の会話	電話の会話 丁寧な表現で用件を開く
	14:00 ～15:00	アメリカの文化	アメリカの文化	カナダの文化



総合事務組合だより

平成23年度愛媛県市町総合事務組合議会定例会は8月12日に開催され、平成22年度決算など12議案を上程し、いずれも原案のとおり可決・承認された。決算の概要は、次のとおり。

【平成22年度 愛媛県市町総合事務組合一般会計歳入歳出決算】

(歳入)		(単位：円)
款	項	金額
1	負担金	
	1 退職手当負担金	6,352,995,812
	2 消防負担金	306,308,936
	3 交通災害共済掛金	62,537,500
	4 自治会館負担金	8,050,000
	5 公務災害負担金	294,400
2	使用料	3,600,000
	1 会館使用料	3,600,000
3	消防基金等支出金	275,649,349
	1 消防基金支出金	274,800,635
	2 議員連合会支出金	848,714
4	財産収入	16,026,521
	1 財産運用収入	16,026,521
5	繰入金	3,777,000,000
	1 基金繰入金	3,777,000,000
6	繰越金	1,077,543,778
	1 繰越金	1,077,543,778
7	諸収入	58,095,389
	1 預金利子	2,746,282
	2 団体支出金	51,977,182
	3 雑入	3,371,925
歳入合計		11,938,101,685

(歳出)		(単位：円)
款	項	金額
1	議会費	93,483
	1 議会費	93,483
2	総務費	114,153,811
	1 総務管理費	114,145,011
	2 監査委員費	8,800
	3 認定委員会費	0
	4 審査会費	0
3	事業費	5,809,500,971
	1 退職手当事業費	5,199,354,369
	2 消防事業費	562,855,749
	3 交通災害事業費	41,440,051
	4 自治会館事業費	4,716,444
	5 議員公務災害事業費	1,134,358
4	公債費	0
	1 公債費	0
5	諸支出金	4,754,945,000
	1 基金積立金	4,754,945,000
6	予備費	0
	1 予備費	0
歳出合計		10,678,693,265

【基金積立金会計】

(単位：円)

積立金種別	金額
退職手当基金積立金	1,095,051,000
消防賞じゅつ金等基金積立金	151,866,000
交通災害見舞金基金積立金	127,529,000
会館財政調整基金積立金	68,018,000
議員公務災害補償基金積立金	5,119,000
合計	1,447,583,000

【翌年度繰越金内訳】

(単位：円)

積立金種別	金額
退職手当繰越金	1,244,749,269
消防繰越金	1,893,341
交通災害繰越金	9,421,598
自治会館繰越金	2,865,324
公務災害繰越金	478,888
合計	1,259,408,420

【平成22年度 各事業における支払の状況】

退職手当

(単位：円)

種別	人数	金額	
特別職	10	67,262,286	
一般職 (282名)	普通退職	47	280,034,535
	勸奨退職	41	1,094,043,673
	定年退職	175	3,685,344,295
	その他退職	4	68,488,858
合計	277	5,195,173,647	

消防

(単位：円)

種別	人数	金額
団員災害補償費	17	11,536,635
障害・遺族補償年金	0	0
従事者災害補償費	0	0
退職報償金	741	263,269,000
合計	758	274,805,635

交通災害

(単位：円)

種別	人数	金額
災害見舞金	397	35,655,000

議員公務災害

(単位：円)

種別	人数	金額
災害報償費	1	848,714

「全国過疎問題シンポジウム 2011 in えひめ」開催のご案内

大会趣旨

今日、多くの過疎地域は、急速な人口減少や少子高齢化の進展等に伴い、地域産業の衰退や生活基盤の弱体化、公共交通機関の廃止・縮小、地域医療を担う医師の不足等さまざまな問題に直面しており、都市部との格差は依然として大きく、地域社会の更なる活力低下が危惧されています。また、将来的に集落機能の維持が危ぶまれる集落が増加するなど、従来の取り組みだけでは地域を支えていくことは困難な状況になってきています。

一方で、これらの地域は、豊かな自然や農地・森林などを有し、地球環境維持への貢献や国土の保全、水・食料・電力の供給などを通して、過疎地域はもちろんのこと、都市の生活や生産活動を支えるという公益的な役割を担っており、我が国全体として多様性と変化に富んだ、美しく風格のある国土を形成することに寄与することが期待されています。

昨年4月、過疎地域自立促進特別措置法が拡充・延長されましたが、本格的な人口減少社会を迎える中、今後の過疎対策のあり方等について、行政関係者をはじめ、地域づくり関係者などが一堂に会して、幅広く議論を深めるとともに、参加者相互の情報交換と交流を図るため「全国過疎問題シンポジウム 2011 in えひめ」を開催します。

第1日目 日程 <全体会・交流会>

10/13 木

全体会

西予市:宇和文化会館 大ホール

- 12:30~ 受付開始
13:45~ 開会式
14:05~ 平成23年度過疎地域自立活性化優良事例表彰式
14:30~ 休憩
14:40~ 基調講演
15:30~ 休憩

- 15:40~ パネルディスカッション
17:00~ 閉会
17:10~ 交流会場へ移動

交流会

西予市:宇和文化会館 中ホール

- 17:40 交流会
19:10 ※交流会終了後、宇和島市、八幡浜市、大洲市、内子町方面へ貸切バスを運行します。

第2日目 日程 <分科会・現地視察>

10/14 金

第1分科会

宇和島市:道の駅 みなとオアシス

「過疎地域自立活性化優良事例発表」受賞団体発表

- 9:30~ 受付開始
10:00~ 現地分科会
12:00 解散
12:45~ 現地視察
14:45 解散

第2分科会

八幡浜市:新町ドーム

「過疎地域自立活性化優良事例発表」受賞団体発表

- 9:30~ 受付開始
10:00~ 現地分科会
12:00 解散
12:45~ 現地視察
15:00 解散

第3分科会

西予市:宇和米博物館 講堂

「過疎を興す ~地域が潤う底力~」

- 9:30~ 受付開始
10:00~ 現地分科会
12:00 解散
12:45~ 現地視察
15:00 解散

第4分科会

内子町:内子産

「集落を守る ~地域が輝く底力~」

- 9:30~ 受付開始
10:00~ 現地分科会
12:00 解散
12:45~ 現地視察
14:45 解散

4 参加対象者

過疎地域市町村職員・議会議員、都道府県職員、学識者、地域づくり実践者、過疎地域住民等

【参加申込について】

所定の申込書により、FAXまたは郵送にて、名鉄観光サービス(株)山支店(運営委託事業者)へお申し込み下さい。
※申込書は愛媛県のホームページから入手できます。

http://www.pref.ehime.jp/

h12900/1195469_3394.html

名鉄観光サービス(株)山支店
TEL 089-921-5131
FAX 089-921-7166

全国過疎問題シンポジウム実行委員会(事務局:愛媛県地域政策課)

TEL 089-912-2261
FAX 089-912-2969

議長全国大会に

「本四連絡道路の通行料金等」を要望

四国地区町村議会議長会会長会

議 事

1 第55回町村議会議長全国大会に提出する四国地区町村議会議長会の要望事項について

森徳島県事務局長から、資料に基づき説明があり、協議の結果、原案（別掲）のとおり決定した。

2 四国四県町村長・議長大会について

玉地香川県事務局長から、資料に基づき説明があり、協議の結果、

原案のとおり決定した。
3 第52回四国地区町村議会議長会研修会について
森徳島県事務局長から23年度の研修会の開催概要及びその持ち方について説明があり、協議の結果、原案どおり開催することに決定した。

4 次期四国地区会長会の開催について
次回は、24年3月22日に愛媛県で開催することに決定した。

玉地香川県事務局長から、資料に基づき説明があり、協議の結果、

第165回四国地区町村議会議長

会会長会が、徳島県当番により、8月30日徳島市の「ホテル千秋閣」で、四国4県の会長及び事務局長が出席して開催された。

会議は、地元徳島県の白濱会長職務代理者のあいさつに始まり、規約の定めるところにより同会長が議長



「四国8の字ネットワーク」の早期整備及び本州四国連絡道路の通行料金等に関する要望

「四国8の字ネットワーク」は、高度医療施設への緊急搬送や災害時の輸送などの重要な役割を担うとともに、本州四国連絡高速道路と一体となり交流の拡大による産業振興や雇用の拡大、広域観光圏の形成など四国の発展に真に必要な道路である。

とりわけ、先の東日本大震災の教訓からも、近い将来発生すると予想される南海地震等による大災害の際には人命救助や緊急支援物資の輸送などまさに『命の道』ともなる。

しかしながら四国内の高規格幹線道路網の現状は、地震の際に津波被害が懸念される東西両地域にミッシングリンクを抱えており、その早期整備は四国にとって喫緊の課題である。

一方、先般国土交通省から発表された、高速道路に対する新しい料金体系や料金施策においては、本州と四国間の料金は現在よりも大幅な値上げとなり、今まで我々が求め続けてきた地域間格差からの是正からは大きく後退し、四国の離島性が助長され、人的交流、経済活性化の観点において、厳しい状況下におかれることとなる。

よって、国は次の事項について早急に適切な措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 四国の自立と発展のために必要不可欠である高規格幹線道路網「四国8の字ネットワーク」の早期実現を図るため、ミッシングリンクについては、国が責任を持って整備計画に位置付け、そのために必要な財源を確保するとともに、現在暫定2車線となっている区間の4車線化について1日も早い整備を図ること。
- 2 本州四国連絡高速道路の効果を十分に発揮させ地域間格差を是正するため、高速道路の料金については、全国一律料金制度とすること。
また、フェリーを始めとする公共交通機関が将来にわたって維持継続できるよう効果的な支援を実施すること。
- 3 遅れている四国地方の国道、県道、市町村道については、地域経済や住民にとって利便性が高く機能的で地域の実情に即した道路網として整備を促進するとともに、離島航路の維持継続を図られるよう、十分な支援を行うこと。

町からの お知らせ

久万高原町

町立久万美術館

2011年度自主企画展

「40坪内晃幸展」

― 追い求めた「具体」―

10月1日(土)～11月27日(日)

戦後の愛媛美術が「熱く燃えた時代」がありました。1960年代末から70年代、松山市堀之内の公園で野外展(69、70年)が開かれ、街中では「ハブニング」と呼ばれた表現活動が繰り広げられました。こうした活動に参加した人たちは、自由な発想と新しい芸術の創造に向けたチャレンジ精神にあふれていました。この時期ほど、戦後の愛媛美術が「熱く燃えた時代」はありません。71年、愛媛造形作家協会が設立されるなど、「熱く燃えた」動きのリーダーの一人に、具体美術協会会員であった坪内晃幸(1927～2005)がいました。

本展では、坪内の代表的な作品「40坪」シリーズを中心に立体作品、メールアートなどを展示。「具体美

術」の精神を追求した表現活動を紹介する初の回顧展です。

愛媛美術の現況は決して活気があるとはいえないだけに、かつての熱い時代のエネルギーを見直すのも意義深いといえるでしょう。

● 開館時間

午前9時30分～午後5時

● 休館日

毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館)・祝日の翌日

● 観覧料

一般 800(500)円

高大生 500(400)円

小中生 400(300)円

()内は団体(20名以上)の料金

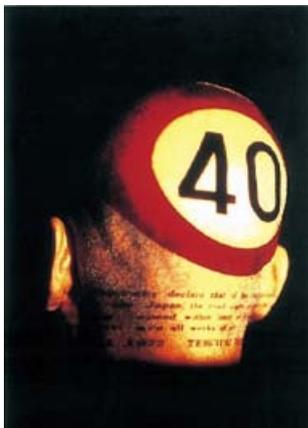
● 問い合わせ

町立久万美術館

TEL 0892-2112881

ホームページ

<http://www.kumakogen.jp/culture/muse/>



第41回 久万林業まつり

森林を活かせ!久万高原の新たな挑戦。

10月15日(土)・16日(日) メイン会場/久万公園おまつり広場

林業のまち久万高原を家族で楽しめるイベントです。

◆ 秋の味覚で

こころもお腹も満腹

○もぎたてのりんごやぶどう、しいたけ、高原野菜など旬の農林産物が並びます。

○懐かしのおふくろの味や地元産品をいかした素材な加工品も目玉のひとつです。

◆ 木(こ)だわる

○林業総合資料展

○親子木工広場

○災害時仮設を兼ねた久万材簡単ハウスの展示

○木(こ)だわりクイズ王決定戦

○「久万高原の家」モデル住宅構造見学会(国道33号沿い久万中学校近く)

○木材記念市(県森連・森林組合・株久万木材市場)

○「お問い合わせ」

久万高原町役場森林林業課内
久万林業まつり実行委員会
TEL 0892 (21) 1111



「久万高原の家」モデル住宅構造





不況と秋の虫の音

8月末、朝晩は少しだけ秋を感じようになった。甲高い蝉の鳴き音の猛暑から、鈴虫の音色は小さな秋を見つけたような気分になる。今や日本の四季も気象混乱に巻き込まれつつあるが、やさしい自然の変化は有りがたい。『暑さ寒さも彼岸まで』、暑さも後20日ほどの辛抱である。

さて、このところ円高と同時株安の流れは、止まる事を忘れたかのようである。東日本大震災の復興、復興の頑張りに追い打ちを掛けて来る様は、今夏の猛暑とともにやりきれない。政府の借金が900兆円と世界一番の借金大国日本への円高攻勢であるが、国債の格付けはAa3に下がった。日本は個人資産約1,500兆円をはじめ、企業現金・預金、国家財産約1,000兆円を有する国内原資での国債である。他国からの融通資金国債であるギリシャ、米国とは異なるが、借金であることに変わりはない。

1ドル76円台、昭和年代の1ドル360円時代とは隔世の感がある。「幸せ」を物や金銭で測るものではないが、日本人皆がプールつき豪邸に住むほど金持ちではない。未だに餓死者が出たり、完全失業率4・7%、経済環境から将来に希望を持って自殺する者も多い。ほとんどの人

が懸命な日常を過し、他に類のない超高齢社会に向けての流れに甘んじている。裏側では、桜の花見、夏祭り、に興じ、紅葉狩り、雪見酒、メタボ対策のジム通い、今日的には大の大人が某流俳優の追っかけに必死な姿等々。インソップ物語ではないが、長期バカンスにも入れない日本人蟻が少しだけわがままをしている程度である。国際社会では、法外な円高に産業界が苦しむ中、また借金を重ねながら世界第2位を鼓舞する経済大国へもODAを42億ドル出し、国連負担金は、米国に次いで2番目の負担役割を滞納なく果たしている。

当面のところ、人材しか持ち合わせがない日本。高校生までは世界トップ級の学力を保持する多くの若者には、国際社会へ出て、自国の主張、『YES』、『NO』を明確にした意思表示（相手の顔を見て）を展開してほしい。にもかかわらず海外留学生の減少、海外企業戦士の減少傾向が、気がかりな時代でもある。

8月31日新リーダーが誕生した。奇しくも生活に苦しむ人の割合を示す相対的貧困率（16%）厚生労働省の国民生活基礎調査）は、過去最悪と出た。東日本のみならず日本列島が元気で不況・暑気を飛ばし、皆が本番の秋月を眺め、静かに秋の虫の音を聞く風情に浸りたいものである。今、流れは八方とも厳しいが、未来に向けて辛抱の時かも…。

「賢い人間は、
愚者が賢い人間から学ぶよりも、
一層多く愚者から学ぶとる」
（カトー ローマの政治家）

8月の会と催し

- ▽1日〓平成23年度市町職員英会話研修会（2日まで）
- ▽4日〓第43回全国交通安全共済組合連絡協議会総会、(財)愛媛県市町振興協会評議員選定委員会、自民党組織・政調合同会議及び知事との意見交換会（八幡浜ブロック）
- ▽10日〓第1回愛媛県原子力防災対策検討協議会幹事会、愛媛県市町振興協会会計監査
- ▽11日〓愛媛県地方税滞納整理機構組合議会、自民党組織・政調合同会議及び知事との意見交換会（宇和島ブロック）、指定給水装置工事事業者研修会に向けての第1回担当者会議
- ▽12日〓愛媛県市町総合事務組合議会定例会
- ▽15日〓愛媛県戦没者追悼式
- ▽18日〓愛媛県農業会議第96回通常総会、愛媛県農業会議8月常任会議員会議、第4回えひめ愛顔の助け合い基金運営委員会
- ▽24日〓自民党組織・政調合同会議及び知事との意見交換会（松山ブロック）

分権時代に期待される議会・議員活動の指針

議員必携

定価 2,940円

編集 全国町村議会議長会

お申込みは議会事務局へ

- ▽25日〓四国四県町村会事務局長会議、公益法人移行セミナー、第54回愛媛県公立学校施設整備期成会定例評議員会
- ▽26日〓第30回愛媛県特用林産教育振興協議会通常総会
- ▽29日〓第130回愛媛県都市計画審議会
- ▽30日〓第165回四国地区町村議会議長会会長会
- ▽31日〓愛媛県高齢者保健福祉計画等推進委員会、自民党組織・政調合同会議及び知事との意見交換会（西条ブロック）